

地域社会振興部



“地域のひとびととくらしにとって 作業療法士の支援は有益である”
ことが浸透するように、様々な活動を行っています。

⇒ 作業療法士の認知度が高まる

⇒ 世の中から求められる存在に！ ひいては 職域の拡大に！

★作業療法士の支援★

その対象者が

その対象者にとっての「ゆたかな生活・あじわい深い生活」を送ることができるように

価値観を大切にしながら 可能性を引き出す支援

地域社会振興部の主な活動

1. 市町村からの求めに応じて、**会員OTの派遣の調整**を行っています。

⇒ 県や市町村からの事業参画の依頼は急増しています！

県や市町村が行う**事業の相談対応**も増えています。

～OTが参画している事業って？～

- 地域ケア個別会議 ○地域ケア推進会議 ○**介護予防教室**
- 住民主体の通いの場 ○通所型サービスC ○健康づくり教室 ○健診
- 認知症カフェ** ○認知症初期集中支援
- ケアプラン点検 ○住宅改修・福祉用具点検
- 他・多職種向け研修会講師 ○ボランティア育成
- 県や市町村が行う事業への助言

⇒ 詳しくは
研修会にGO！

地域社会振興部の主な活動

2. 地域から求めてもらえるように、**会員OTの支援と取り組みの啓発、広報・渉外活動、情報収集**を行っています。

⇒ 他・多職種(市町村職員、包括職員、生活支援コーディネーター、介護支援専門員など)を対象として、「多職種連携ミーティング」と題し、OTの取り組みを事業別に紹介する研修会を開催しています。これが多くの依頼につながっています！他にも、積極的な広報・渉外活動も。

～多職種連携ミーティング参加者の声～

- 作業療法士さんが“その人の可能性を引き出す”ように支援していることがよくわかりました。とても大切なことであると感じました。
- 作業療法士さんの考え方や実際の支援、OT士会の取り組みなどを詳しく聴くことができたので、依頼しやすくなりました。ぜひ依頼したいと思います！

地域社会振興部の主な活動

3. 地域で活躍できる**会員OTの育成や相談対応**を行っています。

⇒ 地域の基礎を学ぶ“ベーシック研修会”、活躍のための考え方とスキルを学ぶ“アドバンス研修会”を開催しています。ベーシック研修会は新人さん、学生さんにもわかりやすい内容です。アドバンス研修会は、講義・演習・実習で構成され、実践デビューの準備がしっかりできます。

⇒ さらに、ざっくばらんに話す・聞くことができる情報交換会や座談会を開催しています。参画した会員の実践の話、経験豊富な会員からアドバイスももらえます。

～受講者・参加者の声～

○ひとのくらしを捉えるOTならではの視点・考え方がとても深まりました。

○健康づくりの推進に際して、まずは関心をもってもらえるような伝え方を対象者に合わせて考えることが大切だと思いました。

作業療法士は**地**域で活躍できます

▼介護予防教室▼

住み慣れた地域で自立した生活を長く続けられるよう、要支援・介護状態や心身の機能低下を防ぎ、社会参加と交流、健康意識の向上と習慣化等を目的として、自治体や地域包括支援センターが中心となって開催しています。



OTは・・・

“みなさんそれぞれのくらしを続けるための”健康づくりであること、それを習慣化することの大切さを伝えています。

“**ゆたかな生活、あじわい深い生活**”
は健康から！

だから、健康第一！身体が資本！

作業療法士は**地**域で活躍できます

▼認知症カフェ▼

認知症の人やその家族、地域住民など誰でも気軽に集える場であり、専門職が関わることで、認知症の人と取り巻く人が安心して暮らすことができる地域づくりに貢献しています。



OTは・・・

加齢に伴い認知機能が低下しても
“**ゆたかな生活、あじわい深い生活**”
を続けることの大切さを伝えています。
そのための考え方やくらしの工夫について、当事者、ご家族、支援者のみなさん等にご紹介しています。

地域社会振興部の今後の展望

作業療法士の認知度が高まる

⇒ 世の中から求められる存在に！ ひいては 職域の拡大に！

世の中に

“地域のひとびと と 暮らし にとって 作業療法士の支援は有益である”
ことを浸透させるためには・・・

なにより 仲間  が必要です！

地域で活躍する重要性について、各ブロックに出向いて、熱量高く発信します！

“できる”OT、“ひろげる”OTを育成します！（プレーヤー・コーディネーター・マネージャー）